

第19期 決算公告

2019年1月21日

東京都品川区西五反田一丁目18番9号
タイムズコミュニケーション株式会社
代表取締役社長 金子 新吾

貸借対照表

(2018年10月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	3,445,925	流動負債	1,116,301
現金及び預金	960,521	買掛金	223,294
売掛金	794,681	未払金	170,058
たな卸資産	1,062	未払法人税等	53,895
貸付金	1,648,000	未払費用	231,737
立替金	4,707	前受金	296,197
未収入金	3,730	預り金	18,723
前払費用	6,468	賞与引当金	107,000
繰延税金資産	53,711	役員賞与引当金	13,000
その他	248	その他	2,395
貸倒引当金	-27,206	固定負債	45,698
固定資産	82,205	長期未払金	8,500
有形固定資産	6,824	資産除去債務	24,473
建物	3,234	繰延税金負債	12,724
工具器具備品	3,590	負債合計	1,162,000
無形固定資産	81	純 資 産 の 部	
電話加入権	81	科 目	金 額
投資その他の資産	75,299	株主資本	2,366,130
投資有価証券	2,626	資本金	67,000
長期前払費用	36	資本剰余金	703,000
敷金・保証金	300	その他資本剰余金	703,000
前払年金費用	72,336	利益剰余金	1,596,130
		利益準備金	150
		繰越利益剰余金	1,595,980
		純資産合計	2,366,130
資産合計	3,528,130	負債及び純資産合計	3,528,130

個別注記表

(重要な会計方針)

(1) 有価証券の評価基準及び方法

その他有価証券

時価のあるもの・・・決算日の市場価格等に基づく時価法

(事業年度末の評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

(2) たな卸資産の評価基準及び評価方法

商品・・・・・・・・・・個別法による原価法（貸借対照表価額については、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）

貯蔵品・・・・・・・・・・最終仕入原価法（貸借対照表価額については、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）

(3) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・・・・・・・・定率法

但し、1998年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く。）並びに2016年4月1日以降取得の建物附属設備及び構築物については定額法を採用しております。

長期前払費用・・・・・・・・主に定額法

(4) 引当金の計上基準

貸倒引当金・・・・・・・・債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金・・・・・・・・従業員の賞与の支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

役員賞与引当金・・・・・・・・役員の賞与の支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

(5) リース取引の処理方法・・・・・・・・ファイナンス・リース取引以外のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(6) 消費税等の会計処理・・・・・・・・税抜方式によっております。

(当期純損益金額)

86,457千円